



# 平成18年3月期 決算説明資料

株式会社 ニッピ  
**nippi,incorporated**

## 決算概況

○平成18年3月期の総括

(単体)		前期比	(連結)		前期比
・売上高	25,615百万円	+ 4.4%	・売上高	46,061百万円	+ 6.8%
・営業利益	655百万円	△43.6%	・営業利益	1,171百万円	△35.3%
・経常利益	365百万円	△53.6%	・経常利益	809百万円	△43.3%
・当期純利益	402百万円	△33.6%	・当期純利益	931百万円	+21.0%

- ・コラーゲン・ケーシング、化粧品、食用ゼラチン、リンカー堅調
- ・医薬・健康食品用ペプタイド好調に推移
- ・皮革関連製品(特に靴・カバン用)、写真用ゼラチン低迷
- ・原油などエネルギーコスト/原材料価格高騰等による製造コスト増

(トピックス)

- ・2005年8月、中国上海に現地日系自動車メーカーへのハンドル用革販売を目的として、現地法人を設立。10月より営業開始。拡大傾向にある自動車メーカーの海外シフトへの呼応体制整備。

## ○セグメント別分析

## 皮革事業

	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)	前期比
売上高	9,965百万円	8,929百万円	△10.4%
営業利益	205百万円	1百万円	△99.2%

- ・国内市場低迷の影響多大
- ・製品の集約化推進
- ・海外委託加工推進
- ・効率的生産体制構築による利益率向上に注力

## ○セグメント別分析

## 非皮革事業

	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)	前期比
売上高	15,686百万円	18,022百万円	+14.9%
営業利益	1,363百万円	908百万円	△33.4%

## ○ゼラチン部門…堅調

- ・デジタルカメラの普及による写真用ゼラチン需要減退
- ・食品用ゼラチン堅調
- ・販路拡大に注力

## ○ペプタイド部門…好調に推移

- ・フィッシュコラーゲン、健康・機能食品用原料等好調に推移
- ・魚など異素材開発に注力、顧客ニーズへの迅速な対応が市場で高評価

## ○コラーゲン・ケーシング部門…堅調

- ・ハム・ソーセージメーカーの海外シフトにより国内市場は厳しいが、輸出好調

## ○コラーゲン化粧品部門…堅調

- ・顧客獲得競争の激化
- ・コラーゲンサプリメントの販売強化

## ○セグメント別分析

## その他の事業

	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)	前期比
売上高	17,141百万円	19,109百万円	+9.4%
営業利益	1,248百万円	1,231百万円	△2.0%

○貿易関連事業・・・堅調に推移

○リンカー部門・・・順調

・原油高の影響によるコスト増を値上げ等により吸収

○不動産開発・・・暫定利用推進中

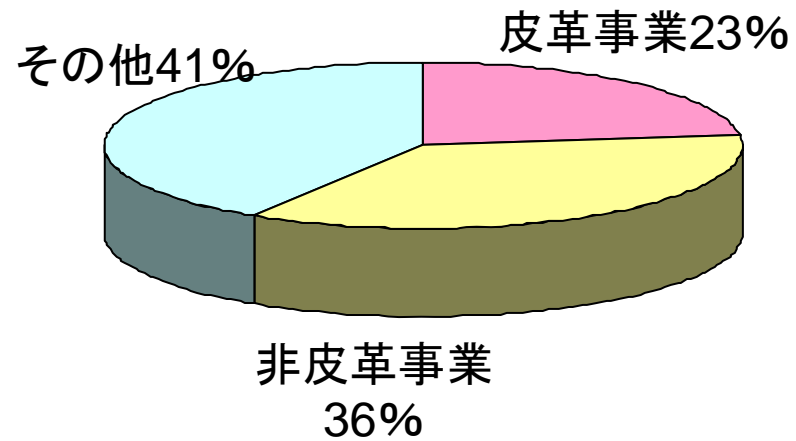
・保有不動産の有効活用(フットサルコート、店舗、駐車場、事務所賃貸事業)

## 損益計算書(連結)

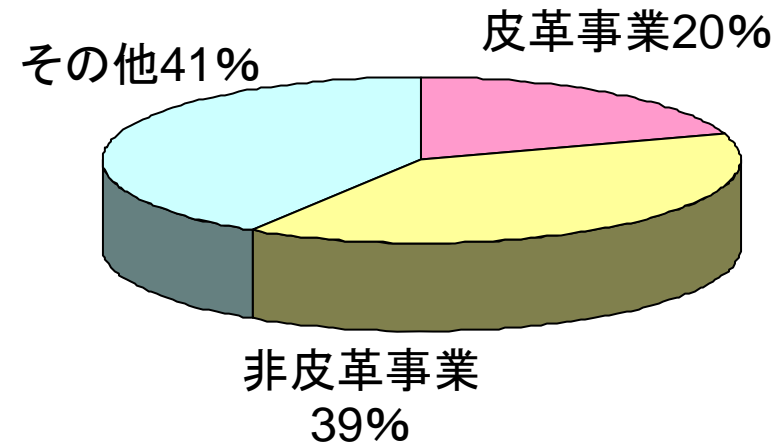
	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)	前期比
○売上高	43,119百万円	46,061百万円	+ 6.8%
○営業利益	1,810百万円	1,171百万円	△35.3%
○経常利益	1,427百万円	809百万円	△43.3%
売上高経常利益率	3.3%	1.8%	△ 1.5P
総資本経常利益率	2.5%	1.4%	△ 1.1P
○当期純利益	769百万円	931百万円	+21.0%
株主資本当期純利益率	5.5%	6.2%	+ 0.7P

# セグメント別連結売上構成比

平成17年3月期



平成18年3月期

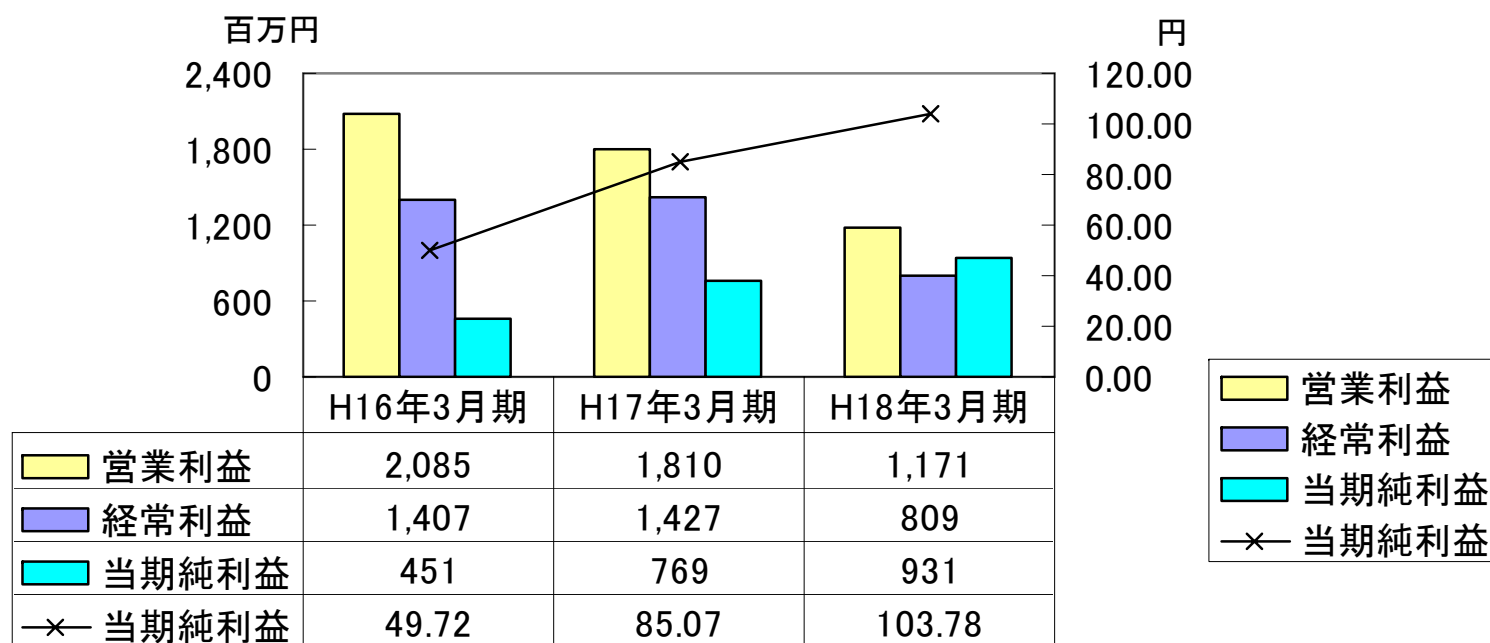


## 主要経営指標等推移(連結)

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
売上高 (百万円)	44,181	43,119	46,061
営業利益 (百万円)	2,085	1,810	1,171
経常利益 (百万円)	1,407	1,427	809
当期純利益 (百万円)	451	769	931
純資産額 (百万円)	13,707	14,235	15,797
総資産額 (百万円)	56,633	56,710	56,178
1株当り純資産額(円)	1,645.99	1,684.62	1,871.09
1株当り当期純利益(円)	49.72	85.07	103.78
自己資本利益率 (%)	3.50	5.51	6.20



## 利益推移(連結)



## 貸借対照表(連結)

	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)
流動資産	15,586百万円	16,546百万円
固定資産	41,123百万円	39,589百万円
流動負債	20,256百万円	19,243百万円
固定負債	21,903百万円	20,800百万円
純資産額	14,235百万円	15,797百万円
総資産額	56,710百万円	56,178百万円
自己資本比率	25.1%	28.1%

## 連結貸借対照表補足説明

「流動資産」は9億5千9百万円増加。

「流動資産」のうち、「当座資産」は85億2千9百万円で、前期比7億7千5百万円増加。

「棚卸資産」は71億6千4百万円で、2億5千万円の増加。

「固定資産」は15億3千4百万円減少。

「固定資産」は、「建設仮勘定」の減少が、主な減少内訳。

「流動負債」、「固定負債」の合計は400億4千4百万円で、前期比21億1千5百万円減少。

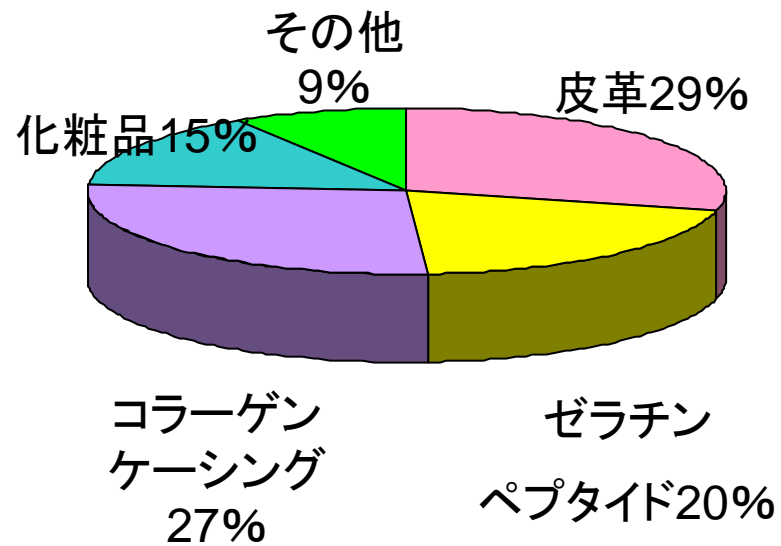
「社債」および「長期借入金」は15億9千9百万円減少し、設備関係の負債も4億4千万円減少。

## 損益計算書(単体)

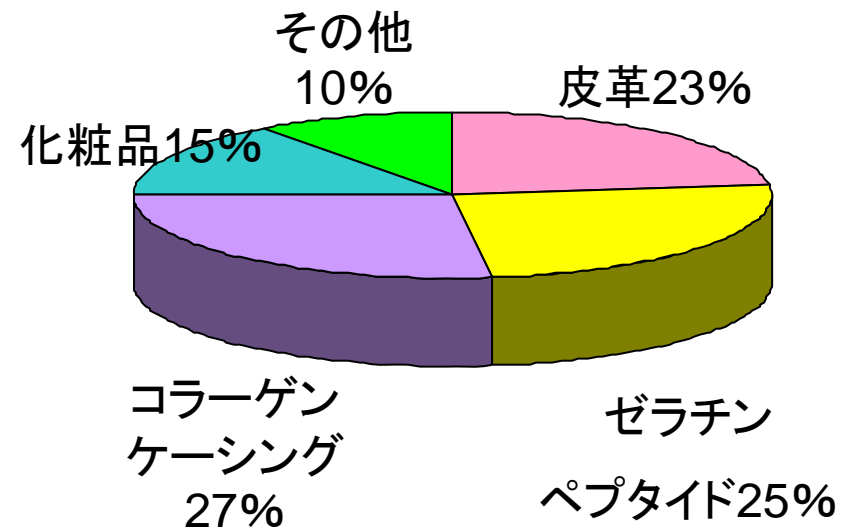
	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)	前期比
○売上高	24,546百万円	25,615百万円	+ 4.4%
○営業利益	1,161百万円	655百万円	△43.6%
○経常利益	787百万円	365百万円	△53.6%
売上高経常利益率	3.2%	1.4%	△1.8P
総資本経常利益率	1.5%	0.7%	△0.8P
○当期純利益	606百万円	402百万円	△33.6%
株主資本当期純利益率	4.2%	2.7%	△1.5P

# 部門別売上構成比

平成17年3月期



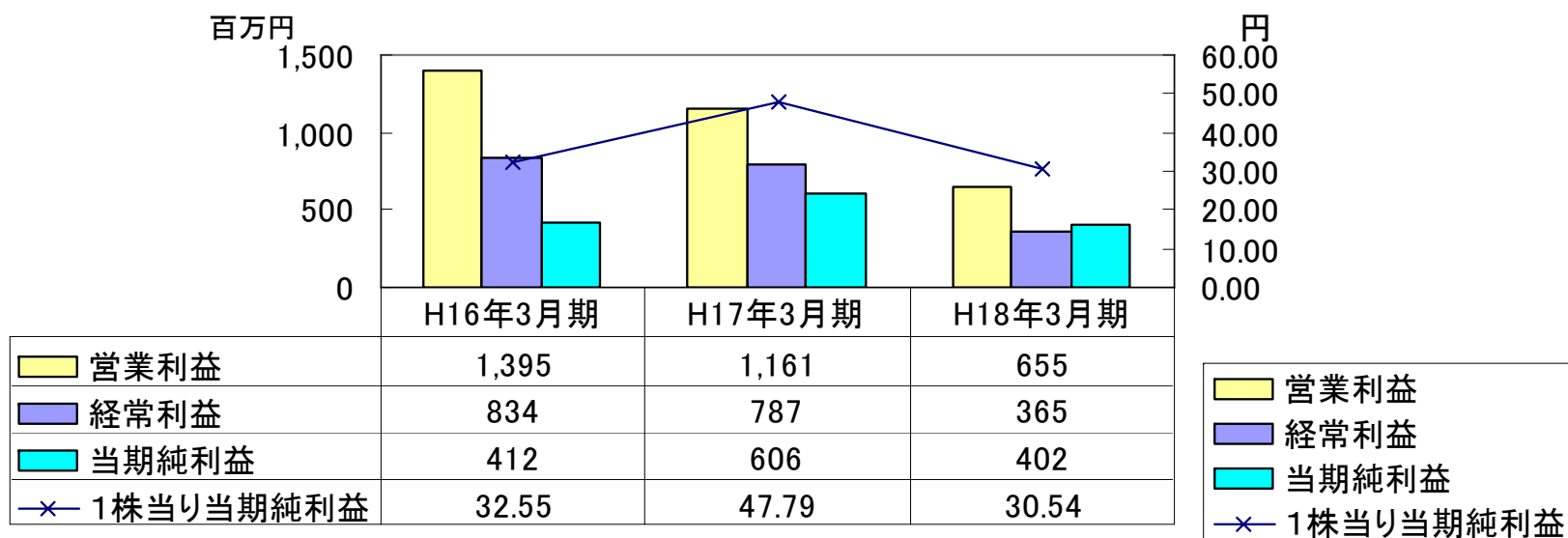
平成18年3月期



## 主要経営指標等推移(単体)

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期
売上高 (百万円)	25,453	24,546	25,615
営業利益 (百万円)	1,395	1,161	655
経常利益 (百万円)	834	787	365
当期純利益 (百万円)	412	606	402
純資産額 (百万円)	14,273	14,740	15,503
総資産額 (百万円)	54,028	53,894	52,989
1株当り純資産額(円)	1,203.70	1,230.69	1,294.95
1株当り当期純利益(円)	32.55	47.79	30.54
自己資本利益率 (%)	3.04	4.18	2.66

## 利益推移（単体）



## 貸借対照表(単体)

	平成17年3月期(前期)	平成18年3月期(当期)
流動資産	11,307百万円	12,633百万円
固定資産	42,587百万円	40,313百万円
流動負債	18,010百万円	17,341百万円
固定負債	21,142百万円	20,144百万円
純資産額	14,740百万円	15,503百万円
総資産額	53,894百万円	52,989百万円
自己資本比率	27.3%	29.3%



## 単体貸借対照表補足説明

「流動資産」13億2千6百万円増加。

「流動資産」のうち、「現金預金」などの「当座資産」は、7億8百万円増加。

「短期貸付金」や「前払費用」は減少。

「固定資産」22億7千4百万円減少。

「固定資産」のうち、「有形固定資産」は、静岡県芝川町のコラーゲン・ケーシング芝川工場の増設ラインが、平成17年10月に竣工したことに伴う建設仮勘定の減少などで、6億3千4百万円減少。

「投資有価証券」は、期末の株価上昇により、7億2千1百万円増加。

当期より、社債発行に伴う費用を最長3年間繰り延べる方法を採用。

今期も、積極的に財務体質の改善に努め、借入債務は、「長短借入金」、「社債」あわせて12億8千9百万円減少。

また、芝川工場増設ラインの竣工により、設備投資にかかわる「支払手形」、および「未払金」も減少。

## 業績予想(連結)

(平成18年5月24日現在予想)

	平成18年9月期(中間)	平成19年3月期(通期)
○売上高	18,000百万円	36,800百万円
○経常利益	400百万円	900百万円
○当期純利益	400百万円	800百万円
○一株あたり 予想当期純利益	95円08銭	

## 業績予想(単体)

(平成18年5月24日現在予想)

	平成18年9月期(中間)	平成19年3月期(通期)
○売上高	13,000百万円	26,000百万円
○経常利益	260百万円	600百万円
○当期純利益	350百万円	600百万円
○一株あたり 予想当期純利益	50円23銭	

確かな技術に裏づけされた高品質商品のサプライヤーとして  
お客様の満足いく商品開発に努め、  
業界のリーダーとして社会貢献を果たしてまいります。

株式会社 ニッピ